

# Forum Forum



東京フィルハーモニー交響楽団「第9」演奏会

The Latest Classic Music Scene

## Forum EYE text by Kyoichi Kuroda

photographs by Hiroaki Yamamoto

### いかがですか、その辺で、ちょっと一曲？

音楽評論家 黒田恭一

「どう、その辺で、ちょっと一杯？」

「退社後のおじさんたちの合い言葉は、これである。黄昏どきともなれば、このあたりでは大小さまざまな店が一日の仕事から解放されたおじさんたちをネオンや提灯をともして呼んでいる。もっとも、仕事を終えた後の「ちょっと一杯」の効能や楽しさのわかっているのがおじさんにどまるはずもなく、それが証拠に、焼鳥屋のカウンターで同僚の噂話に花を咲かせている若いビジネスマンやOLの姿を見かける機会もふえた。

「ちょっと」のはずが、思いもかけずはなしがはずんだのであろう、息せき切って駅の階段を駆けのぼり終電にとび込む老若男女の数はラッシュアワー時と変わらない。「ちょっと一杯」の実践者は思いのほか多いと考えるべきであろう。しかし、いつもいつも縄のれんをくぐっての「ちょっと一杯」では、いかになんでも芸がなさすぎないか。ガード下で安くあげたにしても、回数がかさめば、そこそこの金額になる。飲み代に比べて、コンサートのチケット代が法外に高いと思いきや、おそらく、事情を正しく理解していないためである。

芸術、文化と思えば、敷居も高く感じられる。クラシック音楽だからといって、なにも眉間にしわをよせてきくことはない。妙なるひびきを子守

歌がわりにうとうとしたって、いいじゃないですか。

ときには、「ちょっと一杯」といって仲間を誘うときの、あの軽い気分で東京国際フォーラムの客席に身をずめて、しばし、楽器の生の音の楽しめるクラシックの贅沢を味わうのも粋なことに思われる。なんといったって、東京国際フォーラムは地下鉄を乗り継いでいくまでもない、向こう三軒両隣に位置しているのだから、駅にむかう道をちょっと横にそれるだけでたり着ける場所にある。その便利さを活用しない手はないと思う。

たしかに、クラシック音楽の周辺にはあれこれ難しいことをいう人がいて、余所者を近づきがたい気持ちにさせる無用のバリアーが多すぎる。なれていないと、きくべきコンサートを見きわめようとしても、風邪で急に寝こんだ奥さんに頼まれてデパートの食品売場でまごまごするお父さんさながら、ままならない。したがって、ここは難しいことはいいっこなしにする。

そうか、久しぶりに、暮れには、「第9」でもきいてみるか、といった感じでコンサートを選ぶのも悪くない。いい案配に、東京国際フォーラムでは年末に日本フィルハーモニーや読売日本交響楽団がベートーヴェンの第9交響曲のコンサートをおこなう予定になっている。さもなくば、最近あち

こちで話題になるオペラ界のおしどりコンビ、テノールのロベルト・アラニーヤとソプラノのアンジェラ・ゲオルグによるコンサートで天下一品の美声と華やかな気分を味わうという手もある。往年の名ヴァイオリニストたちとは演奏のみならず、ステージ姿そのものからしてひと味もふた味もちがう、颯爽としたナージャ・サレルノ＝ソネンバーグの演奏に耳をすますのもいいかもしれない。

生活費も高く、通勤時のラッシュは殺人的で、空気が汚れていて、なにひとついいことなどないように思われるこの東京で暮らして、ひとつだけうれしいことがあるとすれば、それはいい音楽がさほどの苦労もなく、手近で楽しめることぐらいであろう。地方に住んでいたら、コンサートひとつきにしたって容易ではない。そのような東京ならではの利点を活用しないのは、いかになんでももったいない。

う、その辺で、ちょっと一杯？」

「どの回数をほんの少しへらして、東京国際フォーラムのホールでおこなわれるコンサートのいずれかで妙なるひびきに耳をすましてごらんになると、アルコール飲料とはまた別のエネルギーが音楽にあることがおわかりになるにちがいない。



# 98秋・冬、多彩に繰り広げられるフォーラムのクラシックコンサート。



## ナージャ・サレルノ=ソネンパーグ バイオリン・リサイタル ZAK CLASSICS vol.4

9月15日(火・祝) ホールC  
聴衆を魅了する高い演奏技術と、力強く個性的で情熱的なソネンパーグの演奏をホールCで満喫するリサイタル。  
バイオリン：ナージャ・サレルノ=ソネンパーグ  
ピアノ：アン=マリー・マクダーモット  
演目：「バイオリンソナタ第3番ニ長調作品108」(ブラームス)  
「ボギーとベス」(ガーシュウィン)より「ベスよおまえはあれのもの」、ほか  
ザックコーポレーション Tel.03-5474-9999  
S席6,500円 A席5,500円 B席4,500円



## キエフ室内管弦楽団 ZAK CLASSICS vol.5

11月7日(土) ホールC  
思慮深く、高度に完成したテクニック、磨きのかかった豊かな感性を持つキエフ室内管弦楽団と、欧米での活躍が注目を集めるバイオリニスト、鷲見恵理子との共演が実現した。  
指揮：ローマン・コフマン  
バイオリン独奏：鷲見恵理子  
演目：「死と乙女」(シューベルト、マーラー編曲)  
「バイオリン協奏曲ホ短調作品64」(メンデルスゾーン)  
「管弦合奏のためのセレナード八長調作品48」(チャイコフスキー)  
ザックコーポレーション Tel.03-5474-9999  
S席8,000円 A席6,000円 B席4,000円



## 第48回チャリティーコンサート「メサイア演奏会」

12月8日(火) ホールC  
国内でも例をみない半世紀連続公演を目指して、1951年から東京芸術大学音楽学部の協力を得て続いている歳末助け合いチャリティーコンサート。作曲家ヘンデルが生前より、管利のための演奏や楽譜の出版を禁じ、すべての演奏を社会福祉のために捧げるとされてきた聖讃曲「メサイア」が、歳末の一夜をおごそかな調べで飾る。  
朝日新聞東京厚生文化事業団 Tel.03-5540-7446  
A席3,500円 B席2,500円



## 日本フィルハーモニー交響楽団「歓び」の第9

12月18日(金) ホールC  
日本フィル正指揮者、広上淳一が、日本で3年ぶりにタクトを振る「歓喜の歌」。欧米の第一級のオーケストラに次々に客演しては、聴衆を興奮のつばに巻き込む広上淳一と、錦織健らの実力派独唱陣。東京音大の合唱も見事。  
指揮：広上淳一  
独唱：澤畑恵美、永井和子、錦織健、高橋啓三  
合唱：東京音楽大学  
演目：交響曲第9番ニ短調「合唱」(ベートーヴェン) ほか  
日本フィルハーモニー交響楽団 Tel.03-5378-5911  
S席7,800円 A席7,000円 B席6,200円 学生/車椅子席3,500円



## 読売日本交響楽団「第9」特別公演

12月24日(木) ホールC  
日本のオーケストラ音楽の振興と普及のために1962年に結成されて以来、内外の優れた奏者を迎えて活動を続けている読売の「第9」特別公演。今年は、ヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者を務めるレイフ・セゲルスタムを指揮に迎え催される。  
指揮：レイフ・セゲルスタム  
独唱：中村智子、西明美、ウーヴェ・ハイルマン、多田羅迪夫  
演目：交響曲第9番ニ短調(ベートーヴェン)  
読売日本交響楽団チケットセンター Tel.03-3820-0013  
A席8,000円 B席7,000円 C席6,000円 D席4,000円



## ROHM LYRIC SELECTION 熊本マリ ガーシュウィンピアノ協奏曲の夕べ

10月6日(火) ホールC  
多彩な活動で幅広いファンから支持されているピアニスト、熊本マリが、ガーシュウィンの生誕100周年を記念して演奏会を行う。  
ピアノ：熊本マリ  
指揮：小林研一郎  
管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団  
演目：「パリのアメリカ人」、「ラプソディ・イン・ブルー」、「コンチェルト イン F」(以上すべてガーシュウィン)  
ジャパン・アーツ チケットセンター Tel.03-3499-9990  
S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 学生席1,000円



## フィリップ・ジュジャーノ ピアノ・リサイタル'98

12月3日(木) ホールC  
第12回ショパン国際音楽コンクールで最年少者賞を受賞して以来、次代を担う天才として注目を集めている若きピアニストの待望のリサイタル。  
ピアノ：フィリップ・ジュジャーノ  
演目：「スケルツォ全4曲」、「12の練習曲作品10」(いずれもショパン)  
東京アイエムシー Tel.03-3401-9561  
S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円



## OMRON presents "A Sense of Wonder" Night アラニヤ&ゲオルギュー

10月7日(水) ホールA  
結婚3年目を迎え、甘いイメージから脱却し、異なる個性をもった芸術家としての共演が注目を集めているオペラ界のベスト・カップルがその美声をホールAに響かせる。  
テノール：ロベルト・アラニヤ  
ソプラノ：アンジェラ・ゲオルギュー  
指揮：アントン・グァダーニョ  
管弦楽：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
演目：「アドリアーナ・ルクヴール」(チレアア)より  
「私は卑しい召使いです」  
「トスカ」(プッチーニ)より「星は光りぬ」、ほか  
東京プロムジカ チケットデスク Tel.03-3372-7050  
SS席23,000円 S席20,000円 A席16,000円  
B席12,000円 C席8,000円 D席6,000円



## ハンガリー国立交響楽団

12月4日(金) ホールC  
プレジデント・コンダクターの小林研一郎が率いる、ヨーロッパ屈指のドラマティック・オーケストラの7度目の来日公演。今回は、'90年にロン=ティボー国際コンクール/バイオリン部門で日本人として初めて優勝し、世界で活躍している小林美恵との共演となる。  
指揮：小林研一郎  
バイオリン：小林美恵  
演目：交響詩「前奏曲」(リスト)、「幻想交響曲」(ベルリオーズ)、「バイオリン協奏曲第1番」(ブルッフ)  
ジャパン・アーツ チケットセンター Tel.03-3499-9990  
S席13,000円 A席11,000円 B席9,000円 C席7,000円 D席5,000円



## 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

東京国際フォーラム定期'98フォーシーズンズ「秋」  
9月7日(月) ホールC  
ルーマニア・フェスティバル参加公演として開催されるこの公演が、芸術の秋の一頁を飾る。  
指揮：曾我大介  
ピアノ：梯剛之(かけはしたけし)  
演目：「ルーマニア狂詩曲第1番/第2番」(エネスコ)、「ボレロ」(ラヴェル) ほか  
東京国際フォーラム定期'98フォーシーズンズ「冬」  
12月7日(月) ホールC  
中国から気鋭のチェリスト、趙静を迎え、松沼俊彦の指揮で送る定期公演「冬」。  
指揮：松沼俊彦  
チェロ：趙静(チョウ・チン)  
演目：歌劇「オペラ」序曲(ウェーバー)、「チェロ協奏曲ホ短調作品85」(エルガー)、「交響曲第4番イ長調「イタリア」」(メンデルスゾーン)  
東京シティ・フィル Tel.03-5704-2001  
S席6,000円 A席5,000円 B席3,000円  
学生 25歳以下 席1,000円 車椅子席3,000円  
プラチナペア券 <2枚1組>  
S席ペア9,000円 A席ペア7,000円  
両公演ともお問い合わせ先・料金は共通

## 国際音響学会に参加して 東京国際フォーラム アート担当 鈴木順子

「This is the Power of AFC」。この言葉が、今、世界の音響関係者の間を駆け巡っています。  
1998年6月20日から26日まで、アメリカのシアトルで開催された第16回国際音響学会は、49カ国から、1,500の論文が寄せられ、7,000人も参加者が集うという、かつてないほどの最大規模の学会となりました。建築音響の分野では、「オペラ・ハウス、コンサート・ホールの音響」が中心テーマとなり、イタリアのフェニーチェ・オペラハウスの再建計画などと並んで議題の中心となったのが、TIF(東京国際フォーラム)の音響設計。中でも、世界の音響関係者の注目を集めたのが、TIFの敷地の四方を取り囲んでいる地下鉄・JRの遮音や防振のために採用されている浮き構造のボックスインボックス構造と、AFCシステムだったのです。  
AFC(Active Sound Field Control System = 音場制御設備)とは、TIFのホールAとDに採用されている音場を支援するシステムです。楽器から出る直接音を拡声するのではなく、舞台空間で完成した響きを客席のすみずみに届けることのできるこのシステムにより、ホールAは、5,000人を収容できるホールでのクラシック演奏会を実現し、新たなコンサートのあり方を開拓したのです。  
皆様も是非一度、ホールAでクラシック音楽を楽しんでみませんか。



同学会にて講演中の筆者。右はTIF音響設計者C ジャッキー氏。



# Forum *Excitement*



## ICCA 第37回総会・第2回会議 11月22日(日)~26日(木)

ICCA(国際会議協会)は、国際会議・コンベンション等の振興発展を図るため、1964年に設立された国際組織です。世界の国際会議関連企業、専門家集団によって構成され、70カ国から504企業、団体が加盟しています。

今回の総会・会議では、コンベンション業界の情報交換、教育・啓発を目的とした数々のプログラムも用意されており、ソニー代表取締役社長の出井伸之氏をはじめ、国際的に活躍する著名人による基調講演や、人材育成、環境問題などのテーマに分かれたセミナー、討論などが行われる予定です。

11月25、26両日に開催される第2回会議では、ICCAメンバー以外にも多数のミーティング業界のプロフェッショナルの参加を期待しています。

ICCA会長 ピーター・ヴァン・デル・ホーヴェン

お問い合わせ: 日本コンベンションサービス ICCA 第37回総会・会議開催地委員会事務局  
Tel.03-3508-1213 Fax.03-3508-0820

*St van der Horst*



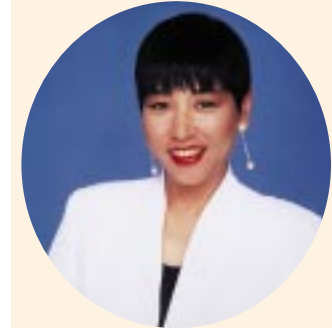
## DATABASE '98 TOKYO

10月21日(水)~23日(金) 展示ホール  
各種データベースサービスや、データベース構築システムを紹介する  
わが国最大級のデータベース総合展示会。  
日本経済新聞社総合事業部 Tel.03-5255-2847



## 第40回日本消化器病学会大会

10月28日(水)~30日(金) ホールAほか  
学会創立100年を記念する大会となる日本消化器病学会大会。  
消化器(病)の原点に遡り、次の100年への進歩・発展の  
ターニング・ポイントともいえる充実したプログラムが組まれている。  
アクセス・ブレイン Tel.03-3839-5033



## 和田アキ子コンサート「SONG S」FOR YOU FINAL

11月1日(日) ホールA  
デビュー30周年を記念したリサイタル。  
ゲストにレイ・チャールズを迎え、夢の共演が実現する。  
ホリプロ・チケット予約センター Tel.03-3490-4949



## 台北新舞台京劇団による 京劇 1998年日本公演

11月2日(月)~4日(水) ホールC  
李宝春と陳元正という京劇の二大スターが共演する  
台北新舞台京劇団の初来日公演。大人気の「三国志」、「水滸伝」を上演。  
ジャパン・アーツ チケットセンター Tel.03-3499-9990



## エイフマン・バレエ

11月8日(日)、10日(火) ホールC  
世界でもっとも注目されている振付家のひとりであるボリス・エイフマンが  
芸術監督を務めるエイフマン・バレエが期待の新作「赤いジゼル」と  
草刈民代主演の「ジゼル」を上演する。  
ジャパン・アーツ チケットセンター Tel.03-3499-9990



## ホアキン・コルテス

11月12日(木)~15日(日) ホールA  
フラメンコの概念を超えて世界中を魅了する稀代のダンサー、  
ホアキン・コルテスが、ホールAで繰り広げる再来日公演。  
キョードー東京 Tel.03-3498-9999



## TOKYO PERFORMING ARTS MARKET

第3回芸術見本市  
9月4日(金)~5日(土) 展示ホール  
日本で初めてのオープンな舞台芸術マーケットとして注目を集めた  
芸術見本市が、昨年引き続きフォーラムで開催される。  
芸術見本市事務局 Tel.03-3423-6235



## 第46回日本心臓病学会学術集会

9月9日(水)~11日(金) ホールBほか  
毎年開催される心臓病に関する最新の研究発表と教育を目的とした学会。  
第46回日本心臓病学会学術集会事務局 Tel.03-5790-8261



## これぞタンゴ・電撃のリズム ファン・ダリエンソ楽団

9月19日(土) ホールC  
カルロス・ラサリの指揮のもと、5台のバンドネオンを中心に繰り広げる  
アルゼンチン・タンゴの迫力と熱気がホールCに満ち溢れる。  
チケットスペース Tel.03-3234-9999



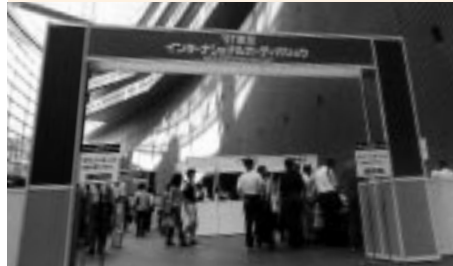
## 玉置浩二コンサート・ツアー

9月20日(日)~21日(月) ホールA  
心に響く名曲の数々と、圧倒的な歌唱力で多くのファンを惹きつける  
玉置浩二が、各日5,000人のファンを魅了する。  
トゥモローハウス Tel.03-5410-9999



## 第51回日本胸外科学会総会

10月2日(金)~4日(日) ホールAほか  
半世紀にわたる歴史をもつ胸臓器の基幹学会の  
次の半世紀へ向けての記念すべき総会。  
東京女子医科大学附属日本心臓血管研究所循環器外科教室 Tel.03-3353-8111(Ext.231)



## '98 東京国際オーディオショウ

10月9日(金)~11日(日) G棟会議室ほか  
国内外の世界的に優れたオーディオ機器を一堂に集めて、  
その最新オーディオ技術とオーディオ文化を紹介する。  
各ブースの良好な音響状態も話題となった  
前回に引き続きフォーラムで楽しむ。  
東京国際オーディオショウ実行委員会 Tel.03-5410-0071



## 林英哲コンサート '98秋「万零 0」

10月11日(日)~12日(月) ホールC  
伝統の和太鼓に現代的な生命を吹き込む和太鼓奏者、林英哲が、  
津軽三味線、笛・尺八奏者をゲストに迎え繰り広げる新しい音空間。  
東京音協 Tel.03-3201-8116



## 全国連合小学校長会50年記念式典

10月15日(木) ホールA  
第50回研究協議会東京大会  
10月15日(木)~16日(金) ホールAほか  
「たしかな力とひろい心をもつ、たくましい人間の育成」を目指し、  
21世紀の子どものための教育を考える協議会。  
今回は、50年を迎える全国連合小学校長会の記念式典とともに開催される。  
全国連合小学校長会事務局 Tel.03-3501-9288



リチャード・ロングは、草原や砂漠、海岸線などをひたすら歩き、その「歩行」という行為を現地での痕跡や写真による記録等に残す作品で知られるイギリスの代表的な彫刻家である。プラザの中央に並べられた22個の茶色い石、ヘミスフィア・サークルは、自然物に極力人為的な要素を加えないままに制作をするロングにとって、公共空間に恒常的に設置された最初の作品となった。多様性の舟 というコンセプトに基づいたアートコレクションの中心に位置し、作品全体を有機的に包括するこの石の円環は、ある注意を払えば片足が通るだけの間隔を保って配置された「開かれた円」であり、プラザを往復する人々を受け入れる。時間の経過、季節や天候の変化とともにかわる作品の表情は、作家の自然に対する可能な限り親和的なアプローチの表れであり、その円形は、世界中を歩いた作家の眼差しを通してわれわれが世界へ通じる窓口であるとも言えよう。

(東京国際フォーラムアートワークワーキンググループ 片岡真実)



リチャード・ロング《ヘミスフィア・サークル》  
日本産玄武岩  
外径 / 754.0cm、1996  
photo : SAITO Sadamu & MISAWA Toru

7月22日から8月30日にフォーラムの展示ホールで開催された「英国祭'98」最大のイベントである「大英国展」。「大英科学博物館展」と「英国ライフスタイル展」で構成されているこの「大英国展」は、夏休みということもあり、小学生から年輩の方まで、バラエティあふれる来場者で賑わいました。

「子どもが、夏休みの宿題で自由研究として取り上げたいということで、今日は一緒に来ました。産業革命のところはたいへん興味深かったです」(38歳女性)「イギリスにとっても関心があったので楽しみにしていました。童話のところがとてもおもしろかった」(23歳女性)「昔から紅茶が好きだったので、ティー・セットにも関心があり夫婦できました。駅にも近いので訪れやすいですね」(61歳女性、63歳男性)「古いものを通して、これまで思っていたのと違うイギリスの歴史をみることができました」(32歳女性)「今も昔も常に新しいものにチャレンジしているイギリスの姿が見えました」(25歳男性)「現代のイギリスのコーナーでは、コンピューターを通して新たなイギリスの情報を見ることができ楽しかったです」(28歳男性)

\*「ForumVoice」にご感想をお待ちしています  
東京国際フォーラムで開催されたイベントや、広報誌「ForumForum」誌面について、そのほか東京国際フォーラムに関することなら何でも結構です。ご意見、ご感想をお寄せください。氏名、年齢、住所、電話番号、参加されたイベント名、開催日をご記入の上、下記までファクシミリにてお寄せください。採用された方には記念品をさしあげます。

《ForumForum編集部》 Fax. 03-5468-1882

99 フォーラムオリジナルカレンダー  
1999年を、東京国際フォーラムのオリジナルカレンダーとともに過ごしてははいかがでしょうか。コンサートやイベントのスケジュールも書き込めるこの機能的なオリジナルカレンダーは、写真やポストカードも自由に入れ替え可能なフォトフレーム(紙製)タイプのもの。フォーラム・アート・ショップのみでの取り扱いとなりますが、通信販売でもお求めいただけます。

カレンダー代金と郵送料(1部200円、2部270円、4部まで390円。5部以上はお問い合わせください。)の切手を同封の上、現金書留にてお申し込みください。  
発売予定: 10月 価格: 893円(税込み)  
販売元 / お問い合わせ: フォーラム・アート・ショップ  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1  
東京国際フォーラム1階 Tel.03-3286-6716



Cafe & Bar「イルベルト」  
ホールCのお待ち合わせスポットともなっているCafe & Bar「イルベルト」(Cブロック1階)は、時間帯に応じてさまざまに利用できる店。ランチ・タイム(11:00-14:00)は、有機野菜を用いたパニーニ・サンドのAプレートと、ホット・アイスサンドのBプレートの2種類のプレートが楽しめます。冷たいアイスクリームを挟んだホットアイス・サンドは、サクサクした歯ごたえと、冷たいアイスの絶妙なハーモニーが味わえるお勧めの逸品。パー・タイムには、世界のワイン、ビールを飲み比べてみてはいかがでしょうか。コンサート前に、各種揃った自家製のアイスクリームにチャレンジしたり、一日の疲れをビールやワインで癒すこともできる「イルベルト」にお気軽にお立ち寄りください。

営業時間: 9:30 - 22:30 (土・日・祝9:00 - 20:00)  
(年中無休)  
Tel.03-3211-3760



「びあフィルムフェスティバル」(PFF)の定期上映企画がはじまります  
Dブロック1階映像ホールで、PFFの過去の秀作や現在の話題作をはじめ、ひろくインディペンデント映画を定期的に上映します。スタートは今秋11月の予定。作品のラインナップやゲストなど、詳細は追ってお知らせします。どうぞお楽しみに。

びあ 株式会社文化事業部内PFF事務局 Tel.03-3265-1425 (土・日・祝日を除く10:00 - 18:00)

フォーラムの夏  
ブロードウェイミュージカル“big”や「英国祭'98」最大のイベントである“大英国展”が夏休み期間中ロングランで開催されるなど多くの催し物がフォーラムの夏を彩り、若者や家族連れなどで賑わいました。

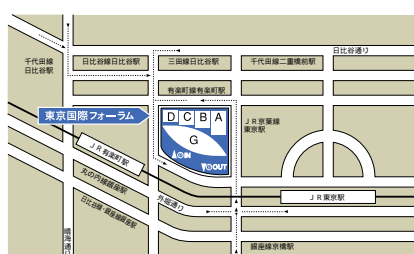
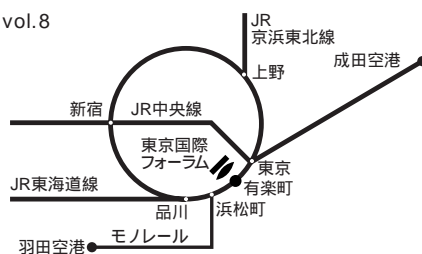
photo : MIYAZAKI Masakazu



TOKYO INTERNATIONAL FORUM  
東京国際フォーラム

東京国際フォーラム広報誌 フォーラムフォーラム vol.8

編集・発行 / 財団法人東京国際交流財団  
編集協力 / (株)大倉社 (株)アム アソシエイツ  
デザイン / (株)高橋 稔 デザイン室  
発行日 / 1998年9月1日  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号  
Tel.03-5221-9000(代) Fax.03-5221-9011  
インターネットホームページ=http://www.tif.or.jp  
ファクシミリ情報サービス FAX 03-5221-9105  
ご利用について  
お申し込み・お問い合わせ=Tel.03-5221-9050



JR線  
東京駅より徒歩5分  
(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)  
有楽町駅より徒歩1分(国際フォーラム口)  
地下鉄  
有楽町線 有楽町駅と地下1階コンコースにて連絡